

第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

男子		決勝トーナメント(1回戦)			
日時	平成15年8月 23日 (土)		13:30 ~		
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)		Aコート	第4試合	
結果	藤田	56	44	金岡	
	(大阪)			(静岡)	
主審	水 裕士 (北海道)		副審	菅井 耕一 (山形)	

【個人トータル表】

藤田(大阪)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	本井 達也	14	0	7	0	3
5	奥野 好弘	6	0	3	0	2
6	竹田 聖弥	0	0	0	0	0
7	記 剣士郎	16	0	7	2	2
8	佐藤 真彦	5	1	0	2	4
9	平井 清貴	13	0	6	1	4
10	北風 智也	2	0	1	0	1
11	大瀬良 厚記	0	0	0	0	0
12	大久保 孝弘	0	0	0	0	0
13	0					
14	田弘 聖太郎					
15	0					
16	大水 優太					
17	島田 晃司					
18	丸元 啓生					
合計		56	1	24	5	16

金岡(静岡)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	上杉 尚輝	18	0	8	2	1
5	植松 祐矢	3	1	0	0	1
6	小泉 北斗	2	0	1	0	1
7	野秋 裕介	2	0	1	0	1
8	羽切 徹	6	0	2	2	1
9	金田 大輝	13	0	4	5	1
10	佐藤 慶翼	0	0	0	0	0
11	山田 浩也					
12	佐藤 拓也					
13	笹原 丈司					
14	結城 公太					
15	高木 一泰					
16	奥村 巧					
17	大原 航					
18	宮崎 貴典					
合計		44	1	16	9	6

【戦評】

鍛えあげられた脚力で、激しいディフェンスからの速攻を繰り返し、圧倒的な強さを見せ予選リーグを1位で勝ち上がった大阪藤田中学校と、予選リーグ2試合、個人で52点をあげた#4上杉を擁し、大接戦をものに予選2位で通過した静岡金岡中学校の決勝トーナメント1回戦。

1クォーター、藤田中はハーフコートのマンツーマンディフェンス、金岡中はハーフの1-1-3ゾーンディフェンスでスタート。試合開始早々、藤田中は予選時と同様にハーフから激しいプレッシャーディフェンスから速攻が#4本井を中心に連続して決まる。残り3分10-5で藤田中リードになったところで、金岡中タイムアウト。リズムを取り戻そうとするが、藤田中のスピードは止めることができず16-8藤田中リードで1クォーターを終了した。

2クォーター、藤田中は何度もブレイクを出す、つめが甘くミスを連発。対する金岡中は#4上杉が確実に得点をあげ、点差を縮め22-19となる。藤田中もタイムアウト直後#8佐藤の3P、#7記のオフェンスリバウンドからの得点で逃げる。29-24藤田中で終了。

3クォーター、藤田中は#9平井が開始早々カウントワンショットを決め、流れが藤田中に行き始めるかと思われた直後、4つ目の個人ファウルをしてしまい、逆に流れは一気に金岡中に。#4上杉の力強いドライブインと#9金田のインサイドプレーで徐々に追いつき、一時は2点差になる。

4クォーター、疲れが見え始めターンオーバーを繰り返す金岡中に対し、藤田中のスピードは衰えず、激しいディフェンスからブレイクを連発し試合を決めた。

強靱な脚力と優れた運動能力を兼ねそなえた藤田中の強さが目立った試合だったが、金岡中も最後まであきらめないすばらしいチームであった。

小林 淳(江別大麻)

【トーナメント戦績】

